

## 地域に伝わる方言の魅力を再発見！ 札幌大谷大学生と熊石地域住民 による台詞劇『スンデレラ』上演

1月11日に、熊石総合支所で、熊石地域の活性化に取り組んでいる札幌大谷大学の学生と町民による台詞劇「スンデレラ」が上演され、訪れた約30人が親しみのある軽妙な方言の世界を楽しみました。「スンデレラ」は30年前に熊石の若者たちが童話「シンデレラ」を熊石地域の方言で演出したもので、今回は学生らが台詞劇として上演。「おら、戻んねばなんねえ」「おめの名前なんてんだや」などの台詞が飛び交い、会場から笑い声が上がっていました。



## 子供たちの安全のために！ 交通安全関係団体による 通学路の除雪ボランティア

熊石地域の交通安全関係団体（八雲町交通安全協会熊石支部、八雲町交通安全指導員会熊石支部）と八雲警察署熊石駐在所による除雪ボランティアが1月17日に行われ、各団体の役員ら6名が雲石小学校、第一中学校へ続く坂道約100mの除雪を行いました。同団体では冬道を安全に通学してもらおうと、毎年、冬休みが終わる前に通学路の除雪を行っています。この日は2班に分かれ、固くなった雪を鉄製スコップで砕きながら雪かきに汗を流しました。



## 純白のコースで雪と戯れる！ 熊石歩くスキーの集い

2月8日、熊石青少年旅行村で、冬場の体づくりと歩くスキーの普及を目的に、熊石歩くスキーの集い（八雲町教育委員会主催）が開かれ、町民32人が参加しました。熊石青少年旅行村内に設置された1.2kmの特設コースは、木々の間や坂道、橋など起伏と変化に富んだコースになっており、参加者は自然に親しみながら心地よい汗を流しました。歩くスキーの後は、昼食会が行われ、バーベキューを囲みながら参加者同士で交流を深めました。



## すぐ振り込まないで、すぐに警察に相談を！ 振り込め詐欺被害防止キャンペーン！

不安や焦りに付け込んで金融機関に向かわせる振り込め詐欺の被害者は高齢者が多いことから、2月13日の年金支給日に合わせ、八雲警察署熊石駐在所と相沼駐在所による振り込め詐欺被害防止キャンペーンが町内金融機関の窓口前で行われました。

金融機関を訪れる人や町ゆく人に、バレンタインチョコレートと振り込め詐欺被害防止を訴えるチラシを配り、「振り込め詐欺に注意して」と注意を呼びかけました。

